

## 重要なお知らせ；ソフトウェアに起因する現象のご連絡

### SW1A形 Automation Organizer WindLDR

SW1A形 Automation Organizer に収録の WindLDR において、以下 2 件の現象を確認いたしました。対象製品をご使用のお客様は以下に記載している内容をご確認の上、ご対策くださいますようお願いいたします。

#### 現象一覧

No.	現象	現象修正バージョン	リリース日
1	DLOG 命令“アドバンスモード”を使用しており、“ベースファイル名”に入力する文字列の先頭が“U”の場合、ラダープログラム変換後にプロジェクトファイルを保存すると、プロジェクトファイルを開くことができません。	WindLDR Ver.8.12.1	2019年8月末
2	“デバイス データ リスト”で“D (非保持データレジスタ (D70000~D269999))”を使用した場合に、デバイス範囲の始点や終点として D100000 以上の 6 桁のデバイス アドレスが入力不可となる場合があります。	WindLDR Ver.8.12.1	2019年8月末

#### 対策方法

Automation Organizer Ver.3.16.1 に同梱される下記バージョンのソフトウェアで対応しております。

- WindLDR Ver.8.12.1

弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」より上記のバージョンまたはそれ以降のバージョンのインストーラ（「10\_Automation Organizer アップデート版インストーラ」）をダウンロードし、インストールしてソフトウェアをアップグレードしてください。

<http://www.idec.com/jpja/ao/>

## 現象 1

### 【対象製品】

- WindLDR Ver.8.10.0～Ver.8.12.0  
(Automation Organizer Ver.3.13.0～Ver.3.16.0)  
製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- FC6A 形 MICROSmart  
FC6A-D16\*1CEE、FC6A-D32\*3CEE

### 【現象】

DLOG 命令のオプションタブで“アドバンスモード”を選択し“ベースファイル名”に大文字“U”で始まる文字列を設定した状態で(図 1 参照)、WindLDR でラダープログラム変換もしくは PLC ヘダダウンロード・アップロードを実施しプロジェクトファイルを保存すると、保存したプロジェクトを開く際にエラーが発生してプロジェクトファイルを開くことができません(図 2 参照)。

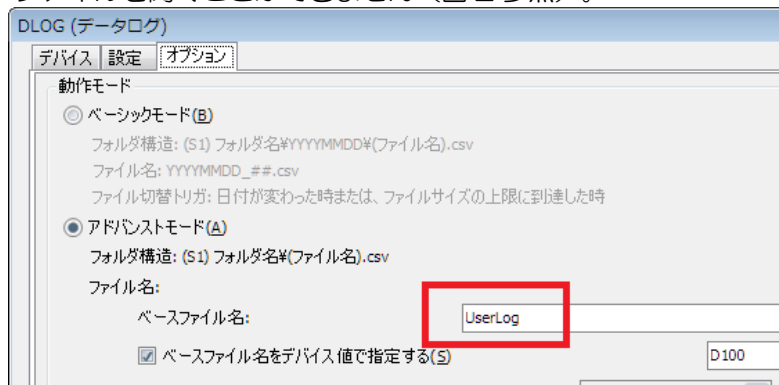


図 1 DLOG 命令の S1 に、大文字 U で始まる文字列を設定した状態



図 2 エラーが発生してプロジェクトファイルを開くことができない

### 【暫定的な回避方法】

回避方法はあります。 「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。

## 現象 2

### 【対象製品】

□WindLDR Ver.8.6.1～Ver.8.12.0

(Automation Organizer Ver.3.90～Ver.3.16.0)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

□FC6A 形 MICROsmart

FC6A-D16\*1CEE、FC6A-D32\*3CEE

### 【現象】

“デバイスデータリスト”のデバイス範囲で“D (非保持データレジスタ (D70000 ～ D269999))”を選択し、始点デバイスアドレスまたは終点デバイスアドレスに 5 桁のデバイスアドレスを設定しデバイスデータとして保存後（図 3 参照）、保存したデバイスデータを開くと 5 桁で設定したデバイスアドレスを 6 桁に変更する事ができません（図 4 参照）。

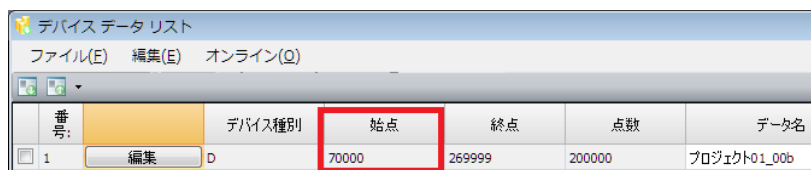


図 3 始点デバイスアドレスに 5 桁のデバイスアドレスを設定し保存

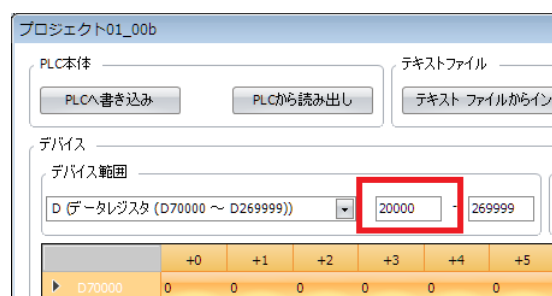


図 4 保存したデバイスデータを開くと 5 桁で設定したデバイスアドレスを 6 桁に変更できない

### 【暫定的な回避方法】

デバイスデータリストのデバイス範囲で“D (非保持データレジスタ (D70000 ～ D269999))”を再度選択し直してください。

以上